

BAUHAUS

バウハウス100年映画祭

バウハウス100年映画祭 at 京都文化博物館 2020.11.21(土) - 11.23(月・祝)

上映スケジュール

21(土)		22(日)		23(月・祝)	
10:30	E	10:30	C	10:30	A
13:00	B+Talk	13:00	E	13:00	C
16:00	A	15:30	B	15:30	E
18:15	D	17:40	A		

料金

1回鑑賞券

一般	1,500円	
学生・シニア(60歳以上)	1,200円	(学生の方は学生証をご提示ください)
障がい者	1,000円	(障がい者手帳をご提示ください)
京都文化博物館友の会会員	1,000円	(会員証をご提示ください)

2回鑑賞券 2,600円

チケット販売サイト..... **peatix**

<https://bauhausfilms-kyoto.peatix.com/#>

(ご注意)

peatixでは、一般1500円、学生・シニア(60歳以上)1200円のチケットのみの販売となります。そのほかのチケットは当日窓口での販売となります。お間違いのないようお願い求ください。



11.23(月・祝) 13:30-

ダンボール制作ワークショップ

「バウハウス 100年映画祭」上映にちなんで、想像(創造)をテーマに、講師には、写真家としての活動とともに、家族のために始めたダンボールお面作り「ダンボール」が話題となっている井上嘉和さんをお迎えして、「自分だけのお面作り」のワークショップを開催します。

講師：井上嘉和(写真家)

WORKSHOP



©Yoshikazu Inoue

日程 11月23日(祝) 13:30~15:30

会場 京都文化博物館 別館 2F 講義室

参加対象 小学生(要保護者同伴)1組2名様まで6組限定

参加費 無料

申し込み方法

前日までに下記の内容を明記の上メールでお申し込みください。

●お名前 ●学年 ●同伴者のお名前 ●同伴者の年齢

●連絡先電話番号 ●このイベントを知ったきっかけ

申し込み先メール：info@brand-newday.jp

*お申し込みが定員数に達した時点で締め切ります。

*いただいた個人情報はこのイベント関連のみに使用いたします。

20世紀の二つの大戦の間にドイツに生まれたデザイン・アート・建築の奇跡「バウハウス」。バウハウスとはいったい何なのか？

建築やデザインに興味のある人ならその名を聞いたことがあるだろう。モダニズムのパイオニアとして、建築、インダストリアル・デザイン、グラフィック・アート、写真など広範な分野で世界に衝撃と感動をもたらしたバウハウス。それは、1919年、第1次大戦後のドイツで、芸術と技術の新たな統合を目指し創設された学校だ。創設者は、フランク・ロイド・ライト、ル・コルビュジエと並ぶ近代建築の巨匠、ヴァルター・グロピウス。そして三代目の校長はもう一人の近代建築の巨匠、ミース・ファン・デル・ローエが務めた。その学校はこれまでになかった独自の教育システムを作り上げ、様々な芸術分野に革新をもたらしたが、ナチスの迫害をうけ、わずか14年間の活動で幕を閉じる。しかし、現代の生活環境・様式につながるモダニズムの基礎を作り、造形教育の規範を作ったことで、バウハウスは今もなお世界中の建築やデザインなどに影響を与え続けている。

グロピウスやミースをはじめ、信じがたいほど豪華な教師陣、パウル・クレー、カンディンスキー、ヨハネス・イッテン、モホイ＝ナジ、ハンネス・マイヤーなどが集い、ヨゼフ・アルバース、マルセル・ブロイヤー、マックス・ビルなど名だたる才能を生み出したバウハウス。

伝説的な創造者たちが理想に燃えて突き進んだ時代。そして生み出された奇跡。誕生から100年という節目を迎え、バウハウスとは何なのかを紐解いていく。

京都文化博物館フィルムシアターでの映画鑑賞に際しまして、9月19日のガイドライン変更に伴い、下記のご協力をお願いいたします。

●感染防止のための入場方式、上映形態等の変更
必ずマスクを着用ください(ご協力いただけない場合、入場をお断りいたします)。

1階で連絡先を記入後、3階にご入場ください。

上映開始後の途中入場、立見は不可となります。(定員156名)

皆様なるべく扉やドアノブに直接触る必要が無いように、また、密閉回避のための換気の促進も含めフィルムシアターの扉の一部を解放して上映を行います。

●密集・密接、飛沫感染を避けるためのお願い

入退場に、密集しないよう前後のお客様と充分(最小1mできるだけ2mを目安に)距離をおとりください。

座席の肘掛けにつきまして、上映中は原則として左側をお使いください。身体の不自由な方、お年を召した方の着席等につきましては、お互いにご配慮、ゆずり合いをお願いします。

飛沫感染を避けるため、展示場内・シアター内での会話をできる限りお控えいただき、咳エチケット等に充分ご配慮ください。

シアター入場時には入口に設置の消毒液で手指をご消毒ください。

※上記の対策は、状況に応じて予告なく変更されることがあります ※新型コロナウイルスの影響により変更の可能性がございます、あらかじめご了承ください。

京都文化博物館
3Fフィルムシアター

11.21(土)-23(月・祝)

追加プログラム決定!
プログラムE『ニュー・バウハウス』

100 Jahre Bauhaus Filmfestival

配給:トレノバ

協力:ゲート・インスティテュート東京

後援:在日スイス大使館、バウハウス100周年委員会、German Films



モダニズムの源流
バウハウスの
世界によるこそ